

平成 28 年度 事業報告

社会福祉法人相川教道福祉会

本年は、延べ 976 名の利用者があり預かり定員の 90.3 パーセントの入所がありました。子育て支援事業の利用者も多く又、放課後児童クラブの利用者も定着し、地域から必要とされる保育園として事業の充実に努めてきました。しかしながら保育士不足の波にのみこまれ職員の獲得が難しく、それに伴い主任のフリー化等の補助金事業ができず保育部門については非常に厳しい 1 年でありました。

1、会議の開催

監査会 日時 平成 28 年 5 月 14 日(土)13:00~

場所 相川保育園会議室

- 内容
- ・平成 27 年度の事業報告及び決算について監事の監査
 - ・法人として一連の決算処理報告の関係機関への提出について
 - ・その他

評議員会・理事会

日時 平成 28 年 5 月 23 日(月)評議員会 18:00~理事会 19:30~

場所 相川保育園会議室

- 内容
- ・平成 27 年度事業報告について
 - ・平成 27 年度決算報告について
 - ・監事の監査報告について
 - ・決算処理の関係機関への提出について
 - ・その他

評議員会・理事会

日時 平成 28 年 11 月 8 日(火)評議員会 18:00~理事会 19:30~

場所 相川保育園会議室

- 内容
- ・園庭等理事長所有の土地の法人への贈与について
 - ・その他

評議員会・理事会

日時 平成 28 年 12 月 13 日(火)評議員会 18:00~理事会 19:30~

場所 相川保育園会議室

- 内容
- ・定款変更について
 - ・評議員(選任・解任)委員会運営細則及び役員等の弁償規程について
 - ・平成 29 年度預かり定員の変更について
 - ・平成 28 年度指導監査の結果報告について
 - ・その他

理事会

- 日時 平成 29 年 1 月 21 日(土)13:30~
- 場所 相川保育園会議室
- 内容
- ・評議員選任・解任委員の選任について
 - ・評議員候補者の推薦について
 - ・新役員(理事・監事)候補者提案について
 - ・その他

評議員選任・解任委員会

- 日時 平成 29 年 2 月 25 日(土)13:30~
- 場所 相川保育園会議室
- 内容
- ・評議員解任(辞任)について
 - ・評議員選任について
 - ・その他

評議員会・理事会

- 日時 平成 29 年 3 月 17 日(金)評議員会 18:00~理事会 19:30~
- 場所 相川保育園会議室
- 内容
- ・平成 28 年度第 1 回補正予算について
 - ・平成 29 年度事業計画(案)及び平成 29 年度当初予算(案)について
 - ・定款変更(国の定款例との差異)について
 - ・運営規程・重要事項説明書の一部変更について
 - ・一時預かり事業の事業休止(29 年度)について
 - ・新評議員の報告について
 - ・役員改選(理事・監事)及び理事長・常務理事・園長の選任について
 - ・その他

2、事業と園児のかかわり

園児入所状況

年 齢	26年度延べ人数	27年度延べ人数	28年度延べ人数
0歳児	62名	75名	54名
1歳児	199名	106名	108名
2歳児	189名	189名	144名
3歳児	274名	192名	214名
4歳児	228名	288名	192名
5歳児	300名	228名	264名
合 計	1252名	1078名	976名

職員構成(平成 29 年 3 月現在)

園長	1名
副園長	1名
主任保育士	1名
保育(保育士)	12名 (臨職 4)
支援センター	2名 (臨職 1)
児童クラブ	3名 (派遣 2名)
栄養士	2名
調理員	2名 (栄養士兼務)
事務員	1名 (兼務)
嘱託医	2名 (内科・歯科)

3、保育

- ・本園では、園の保育目標、保育方針や児童憲章、新保育指針を基に保育計画を作成し、子どもたち一人一人の心身のすこやかな成長を目指して乳幼児の健康、心身の発達、情操の育成に力を注いできました。
また、それぞれの年齢の発達過程を理解し、個々の子どもの気持ちや思いやりを受け止めながら、生き生きと主体的に活動できるような援助を心がけ日々の保育を実施しました。
- ・保護者より要望のある情操教育については、子供の負担にならない範囲内で実施しました。

英語(4歳・5歳) 体操(3歳・4歳・5歳) 書道(5歳)
スイミング(4歳・5歳)希望者のみ

年間の行事については、保護者会の協力をいただきながら実施いたしました。

4、健康・安全安心

- ・全国的に新型インフルエンザ及びノロウイルスが流行する中、当園においても保健所等関係機関の指導を仰ぎ又、各家庭の協力をいただきながら予防対策に努めてきました。

残念ながら過去に一部の行事を延期し又、実施不可能になったものができたことを反省し感染症の予防については今まで以上に消毒等の徹底を実施してきました。

- ・防犯や安全対策については、万々に備え安全対策に努め、外においては、部外者の出入りについて十分注意する中、防犯カメラでの監視や録画を実施し、内においては各部屋備え付けの警察に直接つながっている非常通報装置、刺股を備え安全安心に心がけました。
- ・火災・地震、交通安全については、月に1度の避難訓練の実施、交通安全については甲府市交通安全指導員実施の交通安全教室、県警本部の交通安全指導車さちかぜ号の交通安全教室の実施、又、園内にAEDを設置し職員の救急法の講習会を実施致しました。

- ・園児の健康診断(年2回)

内科	志鎌医院	6/2	2/9
歯科	渡辺医院	6/23	12/20

- ・検便・尿検査(健康管理事業団)

5/19・6/9・10/4

- ・身体測定 身長・体重 (毎月)
- ・交通安全教室 (6月~2月奇数月)甲府市交通指導員・(10月)さちかぜ号
- ・避難訓練 (毎月)

5、給食

栄養バランスによる手作りの愛情こもった給食の実施。

嗜好調査を4月に実施し子どもたちが各家庭でどんなものを食べているのか、どんな物が好きなのか、嫌いなのか嗜好調査を行い給食の献立に反映させた。

毎月の献立においては、給食検討委員会において協議し職員会議にかけ決定する。又、アレルギー対策の除去食についても実施した。保護者役員給食委員において年1回検食をお願いした。

日々の給食については、職員検食後園児に提供した。

食中毒防止のため、未満児職員、給食職員においては、毎月1回検便を実施し、全職員においては年2回実施した。

酸化電解イオン水を活用して給食調理のあらゆる部分の消毒を実施した。給食の毎月の献立については、当園のホームページに掲載し情報公開を実施した。

6、自然、社会、食育

草花の栽培や、インコの飼育、ジャガイモ、玉ねぎの栽培、収穫を通して、子どもたちに動植物に対するいたわりの気持ち、収穫の喜びや感動や不思議さを体験させた。

年2回親子で味噌作りを実施し、親子のふれあいも含め異年齢交流など貴重な体験をさせた。

7、子育て支援センター、児童クラブ

28年度は、子育て支援センターの延べ利用者数は、大人1,005人、子ども1,020人 合計2,025人であり対前年度より減である。29年度もよりPRしていきたい。

児童クラブにおいてはクラスを2クラスにして盛況でした、地域の子育て家庭への支援に努めてきました。

8、事務及び職員活動

・健康管理

職員の健康診断については、年1回志鎌医院において6月に実施しました。

検便については、未満児職員毎月1回

全職員年2回実施しました

感染症予防については、酸化電化イオン水を使用してうがい、手洗いの励行等食中毒予防に全員が協力努力しました。

・職員会議

主に日常の保育内容の向上、自身の資質の向上のため、又、職員相互が一貫性ある保育を行うため会議を実施しました。

職員会議 毎月1回（クラスリーダー）

定期全体会議（必要に応じて年間平均2ヶ月に1回）

ケース会議（月1回）

給食検討会議(月1回)

・ 職員の資質向上

行政、各種団体等主催の保育や給食関係の研修会、講演会実技指導研修会等に積極的に参加しました。

園内研修については、新保育指針の内容理解、保育計画等、子どもたちの立場にたった保育内容について研修を深めました。

9、安全管理

子どもたちに怪我のないように、遊具、設備の安全点検に務め、又、交通道德や避難要領や意味などを日常の保育の中で理解させながら、子どもたちの安全の確保に万全をきしました。

遊具の点検（毎日） 点検簿記入

業者点検（2年1回）

火災通報装置(第一防災)・防犯(フレーザー)・園舎警備(アルソック)・エレベーター(日立ビルシステム)

消防設備自主点検（毎日） 点検簿記入

10、衛生管理

食中毒発生予防のため、調理室及び給食職員の衛生管理に務めた。

調理室の点検（毎日）

調理室(厨房・水周り)及びトイレの業者消毒(毎月1回) アサヒ消毒

調理担当者の衛生管理点検（毎日） 点検簿記入

11、地域との交流

地域に密着した、地域に開かれた保育園を目指して

運動会、納涼会等において、地域の老人施設のお年寄りを招待しました。

相川ケアセンター・特老尚古園

小正月の行事、 祠 柳の見学と説明を実施する。

12、年間の主な行事については以下の通り実施いたしました。吞